

信仰によるアーメン(ルカ 1:26-38)

人生最高のニュースは、「罪人を救う為にキリストがこの世に来られた」ことであり、「そのキリストが私に来られて、私を通して地の果てまで行かれる」という知らせです。これが福音です。この福音が自分のものとなり味わうために、今日、答えを見つけましょう。

1. 人のすべての理解を下ろす時、救いの祝福が見えて来る。(34)

1) 救い-人の理解が及ばない全き神様の仕事
神様が人となり、処女誕生、身代わりの十字架等々
マリヤは理解できず「どうしてそのようなことになりえましょう」と言いました。救いの働きは、人の理解には当てはまりません。

2) 神様は人の理解を求めず、ご自分のなさることを
神様は神様しかできないことをなさいます。

3) 想像を絶する人間の絶望の状態
人間は、絶望的な状態にいます。空中の権威を持つ支配者に捕まっていて、生まれながら御怒りを受けるべき子らとして生まれ、することはすべて神様に敵対することだけです。そのような根本を持つ人間なので、みことばは理解できないのです。

4) 科学、道徳、常識、哲学、宗教、経験…
このようなものでは、救いは理解できません。

5) ヨハネ 1:10-11、1コリント 12:3、(34)-(35)、ピリピ 3:8

人間は創造主を知ること、受け入れることもできず、聖霊によってでしか神様を認めることもできません。つまり、神様の恵みを受けないと理解できないのです。ありえないと言ったマリヤに、神の力がおおうとき、信じていることができると告げられます。それを知っていたパウロは、人間的に良いと思われることすべてを「ちりあくた」だと言いました。

2. 神様に恵まれた人は信仰によりアーメンして救われ、用いられる。(38)

1) 神様の御言葉だけを根拠に
アーメンの信仰は、みことばだけを根拠にして信じていることです。理解ではなく、全き信仰によって、語られたことにアーメンするとき、かならずそうなります。

2) ローマ 3:23、3:10
創世記 3:15、イザヤ 7:14、マタイ 1:21
ヨハネ 19:30、マルコ 16:6

神様が語られるので、「すべての人が罪人、義人はいない」それゆえ、「女の子孫が蛇の

頭を踏み碎き、かかとかみつかることによって救われる」「罪人の救いのために処女が身ごもって男の子を産む」「その名をイエスとつけなさい」「十字架で完了したと宣言された」「よみがえられた」そのことを、恵みを受けた人はアーメンと言い、聖霊の力、いと高き神の力で成し遂げられるのを見るようになります。

3) 救いの道

ヨハネ 1:12、ヨハネ 3:16、ヨハネ 5:24
完璧に成し遂げられたことが、どのように私のものになるのか、神の子どもの特権が与えられ、永遠のいのちが与えられ、死からのちに移ります。そのままアーメンと受け取りましょう。

4) 復活のメッセージ

また、よみがえられたあと、イエスの証人と
なること、世界福音化されること、すべての

国の人々を弟子とすること、悪霊を追い出し、病人に手を置けば癒やされること、みことばはそのとおりにアーメンと受けましょう。

5) 信仰によるアーメン(理解 x)-恵まれた人
イエスはキリスト、救いの奥義のメッセージは理解をするのではなく、恵みを受けた人が信仰によってアーメンと受けて「おことばどおりこの身になりますように」と受け入れれば良いのです。マリヤは、そのとおりに受け入れ、神様に用いられ、世界中の人々が幸いな者だと言われるようになりました。救いのために用いられたのです。

神様の御言葉と救いを自分の理解に当てはめようとする不信仰のヤグラが碎かれるように祈りましょう！御言葉をアーメンの信仰で受け止めましょう！私に成し遂げられた救いの祝福にアーメン！私を通してなさる救いの働きにアーメン！

1 部-ルカ 1:26-48 信仰によるアーメン
なるほど/人の理解を下ろしてただ信仰により神様の御言葉にアーメンして救われ用いられる。
ならば/理解にこだわる不信仰のやぐらが碎かれることを祈り、アーメンの信仰で御言葉を受けて、自分の中で御言葉の運動がなされることを体験しよう！
2 部-マタイ 16:13-20 信仰の色点検
なるほど/信者の信仰は世の色に染まらずキリスト Only になり、それがさらに豊かになる動的信仰の色が求められる。
ならば/Only キリストをチェックしてそこをスタートにし、使徒 1:7-8 を信じて 1:14 の祈りを味わおう！